

関西
老舗

CAR BEAUTY FACTORY

カービューティファクトリー
<http://www.carbeauty.co.jp/>



コーティングとは塗装の最終段階。確たる哲学に基づいた最高のもてなし

高級輸入車の素晴らしい塗装を損なわないコーティングのあり方を追求し続けるカービューティファクトリー。並みのペイントショップでは太刀打ち出来ないような最新鋭の設備を武器に、“美装”をこだわり抜く。

レポート&フォト | 堀口 訓 | S.Horiguchi

コーティングとは 塗装に準じるもの

カービューティファクトリー寺園代表曰く、ここ数年、輸入車の塗装は驚くほど高級化しているという。艶や光沢はもちろん、肝心のクリア膜自体が非常に硬くなっており、従来に比べるとずいぶん傷が入りづらくなっているそうだ。とはいえ、当然ながら接触時の衝撃いかなんによっては擦り傷も小傷も入る。しかし、日々進化を続ける塗料に対して、現在市販されているコンパウンドは対応しきれず、傷ついたクリア層を磨き上げるのは事実上不可能なのとか。だからこそ寺園代表は“犠牲的塗膜”としてのコーティングの効能に注目している。

いわば塗装工程の最終段階、それがコーティング。そんな寺園代表の前提を踏まえつつ現状のディティリングシーンを俯瞰してみると、お世辞にも塗装環

境が整っているとは言い難い。目に見えないようなホコリや水分が舞うピットとクリーンな専用ブースとでは、仕上がりに差が生じるのは当然のことであり、仕上がりが悪ければその分だけ劣化速度にも影響が及ぶはず。カービューティファクトリーでは、イタリア・サイコ社製塗装ブースを導入。対流効果に優れたシロッコファンや、硬化速度を高めて不純物の付着を最小限に抑える専用の焼き付けスペースを設置するなど、ペイントショップ顔負けの設備と体勢をもってコーティングという名の“最終塗装”に臨んでいるのだ。そんな真摯な姿勢に好感を持つ向きは多く、正規ディーラーから一般ユーザーまで、幅広い層／エリアからの問い合わせが相次いでいる。“美装”の原点はもてなしの心。ユーザーになり代わって考えれば、最良といえる施工方法が見えてくるもの。同店が人気を集める理由は、そんな思いの深さにある。

Price & Time

同店では使用条件や車庫事情などに応じて、部位ごとに製品を使い分ける“ミックスコーティング”を実施中。価格や納期は車種や状況によって異なるのでご連絡を。

鍍金塗装を生業とする店でも導入するところは数少ないイタリア・サイコ社製の塗装ブース。シロッコファンと組み合わせることで極めてクリーンな空間を作り出すことができ、高いクオリティの仕上げを望むことができる。



Shop Information

カービューティファクトリー

■大阪府東大阪市長田西 5-4-11
TEL0120-678-817

営業時間= 9:00 ~ 19:00 定休日=無休

卓抜の施工スキルと経験に裏付けされた分厚い知識を持ち合わせるカービューティファクトリー。精鋭ショップのみが加盟できるJQC(ジャパンクォーツクラブ)の一員でもあり、前出の「クォーツFX」も取扱中。現状維持を良しとせず、つねに最新のツールや工法を志向しており、貪欲なまでに“美装”を追求している。最近ではコーティングのほかインテリア清掃にも意欲を注いでおり、とりわけオゾン除菌に力を入れているとか。



▲高価なダブルアクション仕様のポリッシャーを用いて、高品位な磨き工程を可能に。ただし、これも絶妙のツヤと光沢を生み出す寺園代表直伝の職人技があってこそ。
▶◀ヒーターによる焼き付けを行うことで、コーティング後の硬化時間を大幅に短縮。これは硬化過程における不純物の付着を防止するだけでなく、クオリティの高いコーティング塗膜を具現するという観点からも有効なのだそう。これも“美装”をもてなしと考える同店ならではの、気配りの一環といっていだらう。